

岡山県新見市坂本方言のアスペクト

友定 賢治

I. はじめに

(1) 調査対象地

岡山県新見市は県北西部、中国山地に位置する。県都岡山市から国道180号線を約80kmで2時間ほど、JR伯備線では約1時間ばかりかかる。急激に過疎化がすすみ、現在、人口は2万7千人ばかりである。豊富な石灰岩を利用したの産業が取り立てられる。調査地坂本は、新見市の中心地から北へ約8km。小さな農業集落で、戸数90戸ほど、人口は400人あまりで、筆者の郷里である。

(2) 調査年月日

第一回目 1993年10月9日、 第二回目 1994年4月29日

(3) 話者

第一回目 友定奈良子(大正13年生まれ)

友定見木夫(昭和4年生まれ)

第二回目 友定見木夫(昭和4年生まれ)

友定奈良子は筆者の母親で、わずかに離れた隣村(アスペクトは同一として良い)から嫁入りしている。友定見木夫は分家の主人で、生え抜き。何の遠慮もない間柄で、家族同然の付き合いをしている。

(4) 調査者・調査場所：友定賢治、筆者の自宅。

(5) 調査方法：質問法による。なお、今回の調査では二人から回答されなかったものの、筆者の内省によるものや、これまでの自然傍受調査で得られている言い方を提示して確認することも行った。

II. 調査結果

1. (昔は)よく行ったものだね ①ヨー イキョータ モンジャ
2. (あのころは)おもしろかったなあ ①オモシロカッタ/②オモシロカリョータ
/③オモシロカリョータチャーノー/④オモシレー コトー ショータ
3. (もうちょっとで)落ちるところだった ①オチュータ
4. (今にも)落ちそうだよ ①オチルバーニ ナットル/②オチル デ
5. (財布を)落として ①オテーテ/②オテーテ シモーテ
6. 困っている ①コマットルンジャ/②コマッターヤ/△③コマットラーヤ
*③は誘導による。
7. (一本の蠟燭が今にも)消えそうだよ ①キエル ソ/②キエソーナ

8. (今) 消えようとする ①キエソーナ／②キエル ゾ／③スندا
9. (完全に) 消えた ①キエタ
10. (すでに) 消えていたよ ①キエトツタ
11. (何本もの蠟燭が順に) 消え始めた ①キエカキョール／②キョール／③キエデ
ータ
12. (何本もの蠟燭が次々) 消えていくなあ ①キエテ イキョール／②キョール
13. (何本もの蠟燭が順に) 消えているよ ①キョール／②キエテ イキョール
14. (何本もの蠟燭が全部) 消えているよ ①キエターミー／②キエトラミー
15. (何本もの蠟燭の火を次々) 消しているよ ①キヤーテ イキョール
16. (もう全部) 消しているか ①ケシトル /△②ケシテ アル カ
*②は誘導であるが、ふだん使う言い方である。
17. (今にも桜が) 散りそうだ ①チルヨーナ／②チリソーナ
18. (ちらほらと) 散り始めた ①チリデァータ
19. (今現に) 散っている ①チリョール
20. (桜の木がすっかり) 散っている ①チッテ シモータ／②チッテ シモートル
21. (地面一面に) 散っている ②チットル／③チッテ シモートル
22. 今にも降りそうだ ①フル ゾ／②フリソーナ
23. (あの時は今にも雨が) 降りそうだったなあ ①フルヨーニ アッタ／②フルカ
ユーヨーニ アッタ
24. (あの時はもう実際に雨が) 降っていたよ ①フリョータ
25. (あの時はやがて夜が) 明けようとしていたよ ①アケカケトツタ／②アケギワ
ジャッタ／③アキョート ショータ
26. (来年の今頃は家を) 建てている (最中) ①タテョール／②ローサクー ショ
ール シャーチュージャ
27. (来年の今頃は家をすでに) 建てている ①タッテ シモートル／②タテトル
28. (あの家はよく) 磨いてある ①ミギャートル／②ミギャーテ アル
29. (隣の犬が) 鳴いている ①ニャートル／②ホョール／③ナキョール
30. (隣の子が) 泣いている ①ナキョール
31. (こどもたちが) 喧嘩している ①ショール
32. (家に) いるかなあ ①オル カノー
33. (〇〇さん) いるか ①オル カ
34. (ああ) いるよ ①オル デー
35. (そういう人も) いるよ ①オラーヤ
36. (あなたは今何を) していたか ①ショータン／②ショータンナラ

37. (私は今金魚を) 見ていたよ (1) ミュータ / (2) ミュータンジャガナ
38. (金魚が今にも) 死にそうだ (1) オージョー ショール / (2) シニョール / (3) シニ
カキョール
39. (やっぱり金魚は) 死んでいたよ (1) シンドック
40. 読み始めていた (1) ミカキョータ / (2) ミカキョータバージャ
41. 読み始めたところへ (~た) (1) ミカキョータラ ~
42. 着くと同時に ~した (1) チータバーノ トケー / (2) ツクナリ / (3) ツクカツカン
カ ユー トケー
* (2) は稀であるとの説明があった。
43. 着くと同時に ~してくれ (1) チータラ スグニ
44. 鳴り続けている (1) ナリッパナシ / (2) ナリズム
* (2) は稀であるとの説明があった。
45. (先生は今何を) しているか (1) ショーテジャロー カ / (2) ショーテ カナー
46. 好きだ (1) スキジャ
47. 見られているのも (1) ミラリョールンモ シランコーニ / (2) ミラレトルンモ
シラント
48. (今、運動会が) ある (1) ショール / (2) ヤリョール / (3) アリョール
* 「アリョール」は誘導によるが、この言い方を自分がしているかどうか、かなり曖昧な回答であった。
49. (降らなくて) よかったよ (1) エカッタ
50. (先生がこっちへ) 来つつある (1) キョーテジャ
51. (犬がこっちへ) 来つつある (1) キョール
52. 似ている (1) ニトル
53. (一週間も前から遊びに) 来ている (1) キトルンジャ
54. (昔から) 苦勞していない (1) シトラン / (2) クロシラズジャ
55. (今はあまり) 苦勞しないでいる (1) ショーラン / (2) ラクー ショーテジャ
56. ~は売っているが、~は売っていない (1) ~はウリョールガ、~はウリョーラ
ン / (2) ~はウリョールガ、~はウットラン
* (2) は誘導による。こうも言うとの回答であったが、かなり曖昧である。
57. (昔からタバコを) 売っている (1) ウリョール / (2) ウットル
58. (今、大売り出しで衣料品を) 売っている (1) ウリョール
59. (もう三回) 来ている (1) キトル
60. (いつも) 来ている (1) ネンジュー キョール / (2) ショッチュー クル デ
61. (昔はいつも) 来ていた (1) キョータ

62. (前に一度) 行っている (1)イットル / ②イッペンホド イッタ コトガ ア
ルバージャ / ③イッペンハケニャー イッタ コトガ ニャー
63. 先に行っておいてほしい (1)イットッテ クレー / ②イキカケトッテ クレー
 / △③イキョーテ クレー
 *③は誘導であるが、(1)よりはこちらを多用するかな、というのが教示者の意
見である。
64. 待っていないさい (1)マチョーレ
65. (外に) 待たせてあるよ (1)マタセトル
66. 食べておいてくれ (1)クートレ / ②クーターテ クレー ヨ
67. (昔と) 違っている (1)チゴートル
68. (昔は今のと) 違っていた (1)チゴートッタ
69. (毎日梅干しを) 食べている (1)クヨール
70. (毎朝) している (1)ショール
71. 気をつけていて (1)ツキョータノニ / ②ツキョーテ
72. 行ったまま～ (1)イッタギリデ
73. ～しながら (1)シーシー
74. ～の途中で～する (1)イキガケニ / ②イキシナニ
 *①を多用し、②はあまり使わないという説明があった。
75. ～の途中で～した (1)イキョーテ / ②イキガケニ
76. ～の途中で止めて～した (1)ヨミカケテ
77. ～したばかりだ (1)ヨンダバージャ
78. 無くなっている (1)ノー ナットル
79. 無くなるぞ (1)ノー ナルゾ / ②ノー ナッシマウ ゾ
80. 掛けておいた帽子 (1)カケトッタ / ②カケテータ
81. 並んだ本 (1)ナランドル
82. 並べた本 (1)ナラベトル
83. ～しておこうか (1)ヨンドキヤー オモーテ / ②ヨンドコーカ / ③ヨンドコー
オモーテ
84. やってあるか (1)シトル ンカヤ
85. 壊している (1)メギョール
86. 壊れている (1)メゲトル
87. 壊されている (1)メガレトル
88. のけてある (1)シモートル / ②ノケトル
 *②は使用するかどうか曖昧な回答であった。

89. 書き終わった (1)キャーテ シモータ／(2)キャータ
90. 書いてしまいなさい (1)カカニャー／(2)キャーテ シマワニャー
91. 書いてしまう (1)キャーテ シマウンジャ
92. 書いてみた (1)キャーテ ミタ
93. (孫は今)入院している (1)シトル
94. (弟も今)入院しているそうだ (1)シトルンジャソーナ
95. (きっと)よくなるよ (1)ヨー ナラーヤ／(2)ヨー ナッテ クラーヤ
96. (だんだん)よくなるよ (1)ヨー ナラーヤ／(2)ヨー ナッテ クラーヤ
97. 歳とるとね、 (1)クル
98. なおらなくなるよ (1)クル
99. (1) (犬が)怪我したので (1)シタケー
 (2) (こどもが)怪我したので (1)シタケー
 (3) (お父さんが)怪我したので (1)シタケー
 (4) (雨が)降ってきたので (1)キタケー
100. (1) 雨が降りつつある C
 (2) 貯金が増えつつある B
 (3) 貯金を増やしつつある C

*いずれも、使うことがないという回答であったが、あえて答えればこうなる
 というものである。

Ⅲ. まとめ

当方言のアスペクトは、「ヨル」と「トル」とを使い分ける特徴を、そのままに有している。さらに、項目2 オモシロカリョッタ、項目3 (もうちょっとで)オチュータ、項目38 (金魚が)シニョール、項目48 (今、運動会が)アリョールなど、特異な言い方もあり、西日本方言のアスペクトとして指摘される諸特徴をよく見せていると言えよう。

(ともさだけんじ 広島文教女子大学)